

生活基盤施設耐震化等事業計画

令和2年1月14日

計画の名称	島根県松江市ほか16市町村における水道事業基盤強化及び水道施設耐震化推進計画		
計画の期間	平成28年度～令和2年度（5年間）	交付対象	松江市、安来市、雲南市、奥出雲町、出雲市、大田市、美郷町、川本町、邑南町、江津市、浜田市、益田市、津和野町、吉賀町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町
計画の目標	<p>松江市管内の上水道事業の事業基盤の強化を図るとともに、老朽化した管路の更新並びに緊急時給水拠点確保等により災害に強いまちづくりを図る。 安来市における市街地の法定耐用年数を超過し老朽化した基幹管路及び比田地区（旧比田簡易水道）の老朽管を耐震性のある管へ更新することで災害に強い管路を形成する。 雲南市管内の老朽度の高い水道施設から耐震化を含めた更新を行い、有収率及び耐震化率を向上させる。 雲南市水道事業全ての水道施設における施設調書と施設平面図の整備をおこなう。 奥出雲町の小規模水道施設を統合し、老朽化した施設の更新を行い、安全で安定した水道水の供給を図る。 奥出雲町旧横田簡易水道のクリプトスポリジウム等病原性原虫対策、色度・臭気対策とした浄水施設の機能強化整備を行い、安全で安定した水道水の供給を図る。 出雲市水道事業の基盤強化を図るために、老朽化した管路の更新を行い災害に強いまちづくりを図る。 大田市水道事業の簡水統合による事業基盤の強化を図るとともに、老朽管の更新(耐震化)を実施し、有収率の向上と安心安全な水道水の安定供給を図る。 また、水道施設の適切な資産管理を行えるよう将来的な電子化するための水道施設調書の整備を図る。 江津市において、水源枯渇のため、取水量が低下した旧飲料水供給施設である谷地区へ隣接する旧松江簡易水道である桜江地区から連絡管を整備することにより、当該地区への飲料水の安定供給を図る。 また、重要給水施設への橋梁添架管及び水管橋の更新(耐震化)を実施し、安定した飲料水の供給を図る。 美郷町酒谷石原地区の水道施設の統廃合を行い、事業経営を一元化するとともに、老朽化した管路の更新を行うことで、安全で安定した生活用水の供給を図る。 また、水道施設の計画的な更新など、適切な資産管理を行えるよう、水道施設台帳の作成を整備する。 川本町水道事業において、老朽化した施設及び管路の更新を行い、安全で安定した水道水の供給を図る。 また、水道施設の計画的な更新など、適切な資産管理を行えるよう、水道施設台帳の作成を整備する。 災害及び非常時(停電等)において、浄水施設等の運転に支障が出ないよう非常用発電機を整備する。 邑南町管内の老朽化管路の更新により災害に強いまちづくりを図る。 浜田市水道事業において、老朽化管路の更新により災害に強いまちづくりを図る。 また、災害拠点病院等の重要給水施設への耐震管路の割合向上。 益田市内の水道事業の統合による事業基盤の強化を図るとともに、緊急時における配水池の水道水の流出防止により災害に強い町づくりを図る。 また、病院等重要施設への管路の耐震化を進め、給水の確実性の向上を図る。 津和野町日原地区において、クリプトスポリジウム等病原性原虫対策を行い、安全で安定した水道水の供給を図る。 また、法定耐用年数を超過した基幹管路を更新することにより管路の破損事故及び漏水の減少が図られる。 吉賀町内の小規模水道施設統合による事業基盤強化を図るとともに、増圧ポンプ施設及び導水管・連絡管を整備し、安全で安定した水道水の供給を図る。 また、柿木・大野原地区における老朽化した管路の更新を行い、安定した生活用水の供給を図る。 西ノ島町内の老朽化管路・施設の更新により災害に強いまちづくりを図る。 知夫簡易水道における老朽化した施設の更新を行い、地域の安全で安定した水道水の供給並びに有収率の向上を図る。 隠岐の島町の五箇・向ヶ丘地区における老朽化した管路の更新、及び、福浦地区の水道施設の統廃合を行い管理の一体化することで、安定した生活用水の供給を図る。</p>		
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ○松江市 <ul style="list-style-type: none"> 松江上水管内における緊急時の水道水の相互融通できる配管を整備し、緊急時の安定給水の確保を図る（H28年度当初：0.0%→令和2年度末：100%） 松江上水管内における防災上の重要施設へ配水する重要拠点管路の優先的な耐震化により災害時の安定給水の確保を図る（H28年度当初：0.0%→令和2年度末：43.17%） 松江上水管内（旧島根町・旧美保関町、八雲簡易水道）における防災上の重要施設へ配水する重要拠点管路の優先的な耐震化により災害時の安定給水の確保を図る（H28年度末：0.0%→令和2年度末：79.19%） 松江上水管内における耐震化適合率の向上（H28年度当初：34.03%→令和2年度末：77.02%） 松江上水道及び簡易水道における遠隔監視システム構築による経営の効率化向上（H27年度当初：86.6%→平成28年度末：100%） ○安来市 <ul style="list-style-type: none"> 安来市上水道及び簡易水道における遠隔監視システム構築による経営の効率化向上（平成28年度当初：70.5% → H29年度末：100%） 安来市内における管路の経年化率の減少（平成27年度末：39.5% → H28年度末：43.2%） 安来市内における管路の耐震化適合率の向上（平成27年度末：12.1% → H28年度末：14.4%） 安来市内における病院等重要施設への給水の確実性の向上（重要施設に接続する管路の耐震化適合率 平成27年度末：14.3% → H28年度末：28.5%） 安来地区（市街地）における基幹管路の耐震化率の向上（H28年度末：8.81% → R2年度末：11.54%） 比田地区（旧比田簡易水道事業）における基幹管路の耐震化率の向上（H28年度末：0% → R2年度末：11.80%） 奥田原地区（旧奥田原簡易水道）における経年化設備の低減（ H28年度：100% → R2年度：72%） ○雲南市 <ul style="list-style-type: none"> 雲南市管内における管路の耐震化適合率の向上（H28年度末：10.60% → R2年度末：10.75%） 旧木次三刀屋上水道区域における重要給水施設への給水の確実性の向上（重要施設に接続する管路の耐震化適合率 H28年度：3.53% → R2年度：5.47%） 雲南市水道事業全ての水道施設（管路を除く）における施設調書と施設平面図の整備をおこなう。（H30年度：0.0% → H31年度：100.0%） ○奥出雲町 <ul style="list-style-type: none"> 奥出雲町八川第二簡易水道事業への小規模水道施設の統合（平成27年度末：0施設 → H28年度末：3施設） 旧横田簡易水道における浄水施設の機能強化対策済率の向上（H27年度末：50% → R2年度末：100%） ○出雲市 <ul style="list-style-type: none"> 出雲市上水道事業管内における配水本管の耐震化適合率の向上（H28年度末：36.7% → H30年度末：41.2%） 出雲市上水道事業管内における配水本管の経年化率の減少（H28年度末：31.3% → H30年度末：26.8%） 出雲市美保、塩津、鷺浦猪目簡易水道事業内における浄水施設のクリプトスポリジウム対策実施率の向上（H27年度末：0% → H28年度末：100%） 出雲市美保、塩津、鷺浦猪目簡易水道事業内における浄水施設の耐震化適合率の向上（H27年度末：13.1% → H28年度末：100%） ○大田市 <ul style="list-style-type: none"> 大田市内における基幹管路の経年化率の低減（H28年度当初：17.8% → R2年度末：15.5%） 大田市における水道施設調書の整備（H28年度末 0.0% → 平成30年度末 100.0%） ○江津市 <ul style="list-style-type: none"> 谷地区における取水能力（浄水受水による）向上（H30年度末：42.9%→R2年度末：100%） 谷地区における湯水リスク低下（H30年度末：3回→R2年度末：0回） 江津市管内における病院等重要施設への添架・水管橋の耐震性の向上（重要給水施設への橋梁添架及び水管橋の耐震化適合率）（R2年度当初：22.7% → R2年度末：22.7% ※R4年度末：31.1%） ○美郷町 <ul style="list-style-type: none"> 美郷町酒谷石原地区における管路の経年化率の減少（H28年度当初：12.4% → H29年度末：0.0%） 美郷町酒谷石原地区における管路の耐震化適合率の向上（H28年度当初：39.1% → H29年度末：53.6%） 美郷町簡易水道事業全体の水道台帳の整備（H28年度当初：0.0% → H30年度末：100.0%） ○川本町 <ul style="list-style-type: none"> 旧川本簡易水道（因原地区）における管路の耐震化適合率の向上（H27年度末：0% → H30年度末：72%） 旧川本簡易水道（川本地区・因原地区）における浄水施設の耐震化適合率の向上（耐震化施設数 H27年度：0施設 → H30年度：2施設） 川本町簡易水道施設における施設台帳の整備（H30年度：0% → H31年度：100%） 川本町簡易水道浄水場における非常用発電機の整備（H30年度：57% → H31年度：100%） ○邑南町 <ul style="list-style-type: none"> 邑南町管内における管路の耐震化適合率の向上（H28年度当初：2.7% → R2年度末：10.3%） 邑南町管内における管路の経年化率の減少（H28年度当初：14.1% → R2年度末：5.5%） ○浜田市 <ul style="list-style-type: none"> 浜田市における管路の耐震化適合率の向上（H28年度当初：3.6% → R2年度末：28.8%） 浜田市金城地区における水道施設（配水池、浄水場、ポンプ場等）の耐震化適合率の向上（H28年度当初：60.2% → H29年度末：62.5%） 浜田市管内における病院等重要施設への配水管の耐震化の向上（H28年度末：10.7% → R2年度末：13.8%） ○益田市 <ul style="list-style-type: none"> 益田市管内（小原地区）における管路の経年化率の減少（H28年度当初：96.5% → R2年度末：64.9%） 益田市管内（小原地区）における管路の耐震化適合率の向上（H28年度当初：3.5% → R2年度末：35.1%） 益田市管内における災害時の配水池からの水道水流出の防止による緊急時の安全確保（緊急時の安全確保箇所/500t以上の配水池箇所） H28年度当初：62.5% → R2年度末：87.5%） 益田市管内における病院等重要施設への給水の確実性の向上（重要施設に接続する管路の耐震化適合率）（R2年度当初：0.0% → R2年度末：0.0% ※R6年度末：26.7%） ○津和野町 <ul style="list-style-type: none"> 旧日原簡易水道エリアにおけるクリプトスポリジウム等病原性原虫対策施設整備率の向上（H28年度末：76.4% → R2年度末：88.2%） 津和野町富田・滝元地区での計画的な管路更新により、管路更新率の向上する。（H30年度末：7.1% → R2年度末：23.0%） ○吉賀町 <ul style="list-style-type: none"> 吉賀町柿木地区における増圧ポンプ施設の耐震化（H27年度末：0施設（0%） → H28年度末：1施設（50%）） 吉賀町柿木地区における導水管耐震化適合率の向上（H27年度末：0% → H28年度末：69.2%） 旧柿木簡易水道・旧大野原簡易水道地区における管路の経年化率の減少（H28年度末：29.2% → R2年度末：14.4%） 旧柿木簡易水道・旧大野原簡易水道地区における管路の耐震化適合率の向上（H28年度末：8.6% → R2年度末：17.9%） ○西ノ島町 <ul style="list-style-type: none"> 西ノ島町内における管路の耐震化適合率の向上（H28年度当初：2.4% → R2年度末：10.8%） ○知夫村 <ul style="list-style-type: none"> 知夫村簡易水道における老朽施設（ポンプ施設）の解消による、経年化率の減少（平成28年度当初：100%→平成31年度末：0.0%） 知夫村簡易水道における老朽施設（浄水場）の解消による、経年化率の減少（平成28年度当初：100.0%→平成31年度末：0.0%） 知夫村簡易水道における老朽施設（配水池）の解消による、経年化率の減少（平成28年度当初：20%→平成31年度末：0.0%） 知夫村簡易水道における管路の経年化率の減少（R2年度当初：85% → R2年度末：80% ※R7年度末：36%） 知夫村簡易水道における管路の耐震化適合率の向上（R2年度当初：0% → R2年度末：5% ※R7年度末：49%） ○隠岐の島町 <ul style="list-style-type: none"> 五箇・向ヶ丘地区における管路の経年化率の減少（H28年度末：47.9% → H31年度末：30.8%） 五箇・福浦・向ヶ丘地区における管路の耐震化適合率の向上（H28年度末：29.3% → H31年度末：54.9%） 福浦地区における施設の耐震化適合率の向上（H28年度当初：0.0% → H31年度末：100%） 西郷地区における重要施設への給水の確実性の向上（重要施設への接続率 H27年度末：0% → H28年度末：12.5%） 		

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H28年度当初)	中間目標値 (H30年度末)	最終目標値 (R2年度末)	
○松江市				
緊急時の水道水の相互融通(%)：相互融通連絡管路/対象相互連絡管路総延長	0.00%	78.09%	100.00%	
災害時の強靱化(%)：重要給水配水管路/対象重要給水管路延長	0.00%	19.15%	43.17%	
災害時の強靱化(%)【旧簡易水道】：重要給水配水管路/対象重要給水管路延長	0.00%	53.40%	79.19%	
耐震化適合率(%)：耐震適合性のある管路/対象管路延長	34.03%	48.06%	77.02%	
経営の効率化向上(%)：遠隔監視システム構築が完了した施設数/総施設数	86.60%	100.00%	100.00%	
○安来市				
経営の効率化向上(%)：遠隔監視システム構築が完了した施設数/総施設数	70.50%	100.00%	100.00%	
経年化率(%)：法定耐用年数を越えた管路延長/管路総延長	39.50%	43.20%	43.20%	
耐震適合率(%)：耐震適合性のある管路延長/管路総延長	12.10%	14.40%	14.40%	
災害時の強靱化(%)：重要施設に接続する耐震適合性のある管路延長/重要施設に接続する総管路延長	14.30%	28.50%	28.50%	
安来地区基幹管路耐震適合率(%)：耐震適合性のある管路/管路総延長	8.81%	8.81%	11.54%	
比田地区(旧比田簡易水道事業)管路耐震適合率(%)：耐震適合性のある管路/管路総延長	0.00%	0.00%	11.80%	
奥田原浄水場経年化設備率(%)：経年化年数(法定耐用年数)を超えている電気・機械設備/電気・機械設備の総数	100.00%	100.00%	72.00%	
○雲南市				
耐震適合率(%)：耐震適合性のある管路/管路総延長	10.60%	10.60%	10.75%	
重要施設に接続する管路の耐震適合率(%)：/重要施設に接続耐震適合性のある管路/重要施設に接続する管路	3.53%	3.53%	5.47%	
施設台帳整備率(%)：施設調書と施設平面図のある水道施設/全ての水道施設	0.00%	0.00%	100.00%	
○奥出雲町				
小規模水道施設の統合数	0施設	3施設	3施設	
機能強化対策済率(%)：対策済浄水施設数/浄水施設総数	50%	50%	100%	
○出雲市				
耐震適合率(%)：耐震適合性のある配水本管/配水本管総延長(配水本管はφ350以上とする)	36.70%	41.20%	41.20%	
経年化率(%)：法定耐用年数を越えた配水本管/配水本管総延長	31.30%	26.80%	26.80%	
クリプトスポリジウム対策実施率(%)：クリプトスポリジウム対策の施されている浄水施設能力/全浄水施設能力	0.00%	100.00%	100.00%	
耐震適合率(%)：耐震対策の施されている浄水施設能力/全浄水施設能力	13.10%	100.00%	100.00%	
○大田市				
経年化率(%)：法定耐用年数を越えた基幹管路延長/基幹管路総延長(基幹管路：導水管、送水管、φ100以上の基)	17.80%	16.60%	15.50%	
水道施設調書整備率(%)：水道施設調書整備済施設数/水道施設数	0.00%	100.00%	100.00%	
○江津市				
取水可能率(%)：取水能力/計画取水量(現在の日最大水量) 14.4m ³ /日 / 33.6m ³ /日 =42.9%	42.90%	42.90%	100.00%	
漏水発生リスク：3回/10年	3回	3回	0回	
耐震適合率(%)：重要給水施設への耐震適合性のある橋梁添架・水管橋延長/重要給水施設への橋梁添架・水管橋総延長 114.4m / 503.7m =22.7%	22.70%	22.70%	22.70%	※R4年度：31.1%
○美郷町				
経年化率(%)：法定耐用年数を越えた管路延長/管路総延長	12.40%	2.10%	0.00%	
耐震適合率(%)：耐震適合性のある管路/管路総延長	39.10%	51.70%	53.60%	
水道台帳の整備	0.00%	100.00%	100.00%	
○川本町				
耐震適合率(%)：耐震適合性のある管路/管路総延長	0.00%	72.00%	72.00%	
災害時の強靱性(%)：耐震適合性のある浄水施設数/総浄水施設数	0.00%	100.00%	100.00%	
水道施設台帳整備率(%) 整備済施設数/全体施設数	0.00%	0.00%	100.00%	
災害時の強靱性(%)：電力を必要とする浄水場数/電力を必要とする総浄水場数	42.90%	42.90%	100.00%	
○邑南町				
耐震適合率(%)：耐震適合性のある管路/管路総延長	2.70%	7.70%	10.30%	
経年化率(%)：法定耐用年数を越えた管路延長/管路総延長	14.10%	8.10%	5.50%	
○浜田市				
耐震適合率(%)：耐震適合性のある管路/管路総延長	3.60%	27.70%	28.30%	
重要給水施設配水管耐震適合率(%)：重要給水施設配水管のうち耐震管路/重要給水施設配水管路総延長	10.70%	12.80%	13.80%	
耐震適合率(%)：耐震適合性のある施設/施設総数	60.20%	62.50%	62.50%	
○益田市				
経年化率(%)：小原地区の法定耐用年数を越えた管路延長/管路総延長	96.50%	64.90%	64.90%	
耐震適合率(%)：小原地区の耐震適合性のある管路延長/管路総延長	3.50%	35.10%	35.10%	
災害時の強靱性(%)：災害時の配水池からの水道水流出防止による緊急時の安全確保箇所(緊急時の安全確保箇所/500t以上の配水池箇所)	62.50%	75.00%	87.50%	
災害時の強靱性(%)：耐震適合性のある管路による給水を受ける重要施設数/総重要施設数	0.00%	0.00%	0.00%	※R6年度末：26.7%
○津和野町				
クリプトスポリジウム対策施設率(%)：対策施設/対策必要施設(水源)	76.40%	82.40%	88.20%	
管路更新率(%)：耐震化管路延長/該当地区管路延長	7.10%	7.10%	23.00%	
○吉賀町				
増圧ポンプ施設の耐震化率(%)：耐震適合のある増圧ポンプ施設/増圧ポンプ施設数	0.00%	50.00%	50.00%	
耐震適合率(%)：耐震適合性のある導水管延長/総導水管延長	0.00%	69.20%	69.20%	
経年化率(%)：法定耐用年数を越えた管路延長/管路総延長	29.20%	20.70%	14.40%	
耐震適合率(%)：耐震適合性のある管路/管路総延長	8.60%	8.60%	17.90%	
○西ノ島町				
耐震適合率(%)：耐震適合性のある管路/管路総延長 HPPE管1,267m/管路全延長51,213m	2.47%	6.99%	10.84%	

